

平成 30 年度日本水道協会関東地方支部南関東ブロック合同防災訓練

千葉県水道局は、日本水道協会関東地方支部南関東ブロックにおける各水道事業体間の連携を図り、発災時の相互応援協定の実効性を確保するため、同協会主催の合同防災訓練に参加しました。

1 実施日・訓練内容・訓練場所

【第1日】平成31年2月4日(月)午前9時から

内 容 情報連絡訓練

場 所 各情報連絡訓練参加事業体事務所等

【第2日】平成31年2月5日(火)午前10時から

内 容 応援隊進行訓練、応援活動審議訓練、応急給水場所進行訓練

場 所 川崎市上下水道局長沢浄水場

2 訓練事務局

川崎市上下水道局（日水協神奈川県支部）

3 訓練規模（19事業体、給水車11台）

神奈川県支部（7事業体）、東京都支部（3事業体）、千葉県支部（3事業体）

山梨県支部（2事業体）、日水協北関東ブロック（3事業体）、日本水道協会

4 主な訓練の様子



【開会式】



【応援活動審議訓練】



【応急給水場所進行訓練】

各応援事業体は、被災事業体である川崎市上下水道局に向かい、川崎市の被災情報を把握するとともに、関東地方支部内の都県支部毎に応急給水場所の割り振り（応援活動審議訓練）を行い、割り当てのあった応急給水場所（病院、避難所等）へ進行する訓練を行いました。